

巻頭言

特集「自動車運搬船火災への取組み」発刊によせて

開発本部 技術研究所長 石橋 公也

ClassNK技報No.9の発行に際して、一言ご挨拶申し上げます。

技術広報誌「ClassNK技報」は、本会の技術活動や研究成果などの公表により、海事産業などへの技術的貢献を図ることを目的に発行しています。前号（ClassNK技報No.8）では、2023年7月にIMO MEPC 80（国際海事機関 海洋環境保護委員会）においてGHG削減2023年改定戦略が採択されたことを踏まえ、これまで以上の高い目標達成に向けた国際的な規制強化の動向及びその実現のための関連技術動向や最新の研究開発成果等を報告いたしました。

カーボンニュートラル達成のために国際的に電気自動車の普及率が増加しており、その結果として自動車運搬船による電気自動車の輸送も増加しています。電気自動車の火災発生確率はガソリン車と比べて低いという統計データがありますが、火災発生後の様相が異なることから電気自動車のより安全な輸送に貢献するために本会では「電気自動車安全輸送ガイドライン（第1.0版）」を発行しました。

本技報No.9では、「自動車運搬船火災への取組み」と題する特集を組み、電気自動車安全輸送のための指針及び自動車運搬船における消火技術についてご紹介いたします。さらに、本会が国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）様と取り組んでいるロケット回収船及び本会における最新の技術活動等に係る多彩な記事・論文を掲載しています。

本会は今後も社会や業界のニーズを踏まえて、海上における人命と財産の安全確保、海洋環境の保全および社会を先導するイノベーションの創出に資する研究開発に鋭意取組み、海事産業の更なる発展への貢献に努めてまいります。

今後とも皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。